

第3次諫早市総合計画

骨子案

はじめに

目 次

第1章 総合計画のあらまし

- 1 総合計画とは
- 2 計画の概要

第2章 諫早市の現状と課題

- 1 諫早市の現状
- 2 まちづくりの課題 ～市民や事業者の声から～

第3章 将来都市像と基本目標

- 1 将来都市像
- 2 基本目標
- 3 目標人口

第4章 まちづくり計画

- 1 分野別まちづくり計画
 - チャレンジできるまち
 - 産業が活力を生み出すまち
 - 人を育む学びのまち
 - 誇りと賑わいのあるまち
 - 持続可能なまち

1 総合計画とは

(策定の趣旨など)

2 計画の概要

(計画の構成、計画推進の考え方の説明など)

(説明)

1 諫早市の現状

(市の概要、人口、産業など説明)

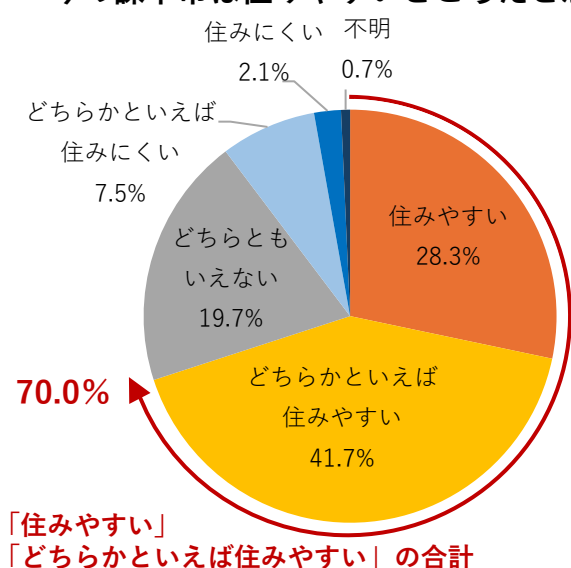
(1) 市民アンケート調査

【調査概要】 諫早市内在住の満18歳以上の男女3,000人を対象に令和6年9月～10月に実施。有効回答数1,285票、回収率42.8%

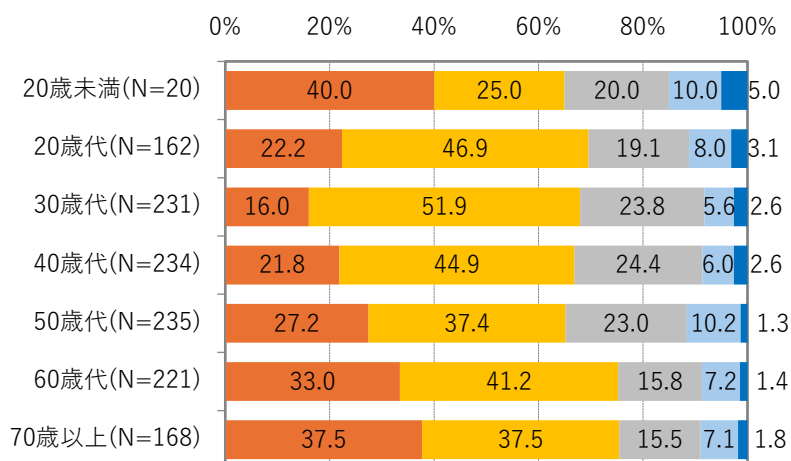
- ・本市の住みやすさについては、「どちらかといえば住みやすい」が41.7%と最も多く、「住みやすい（28.3%）」を含めると70.0%が「住みやすい」と回答しています。
- ・定住意向については、「これからも住み続けると思う」が73.6%を占め、回答者の約7割が本市に定住する意向を示しています。
- ・一方、「市外の方に対する観光や移住をその程度お勧めしたいか（推奨度）」では、観光の推奨度が20.4%、移住の推奨度が32.7%とやや低い傾向にあります。

① 住みやすさ

今の諫早市は住みやすいところだと思うか

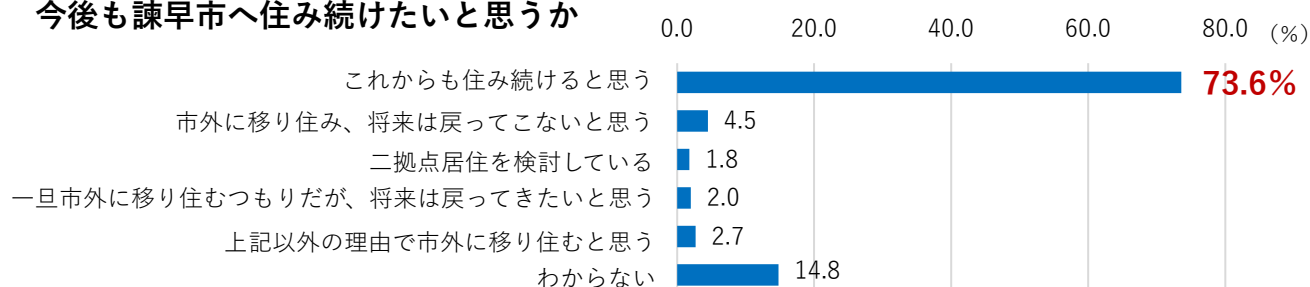


■ 住みやすい ■ どちらかといえば住みやすい ■ どちらともいえない
■ どちらかといえば住みにくい ■ 住みにくい



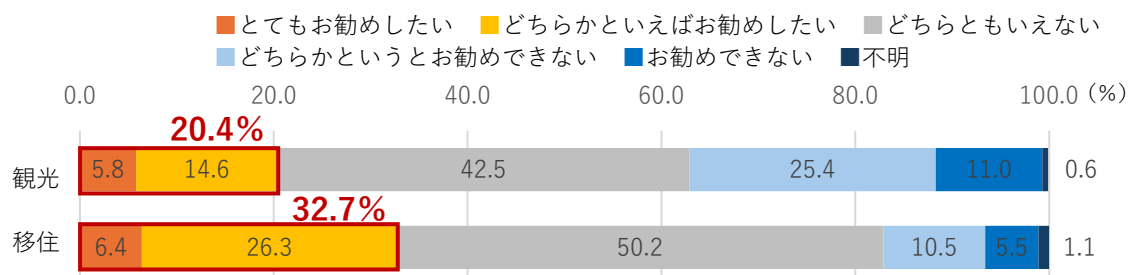
② 定住意向

今後も諫早市へ住み続けたいと思うか



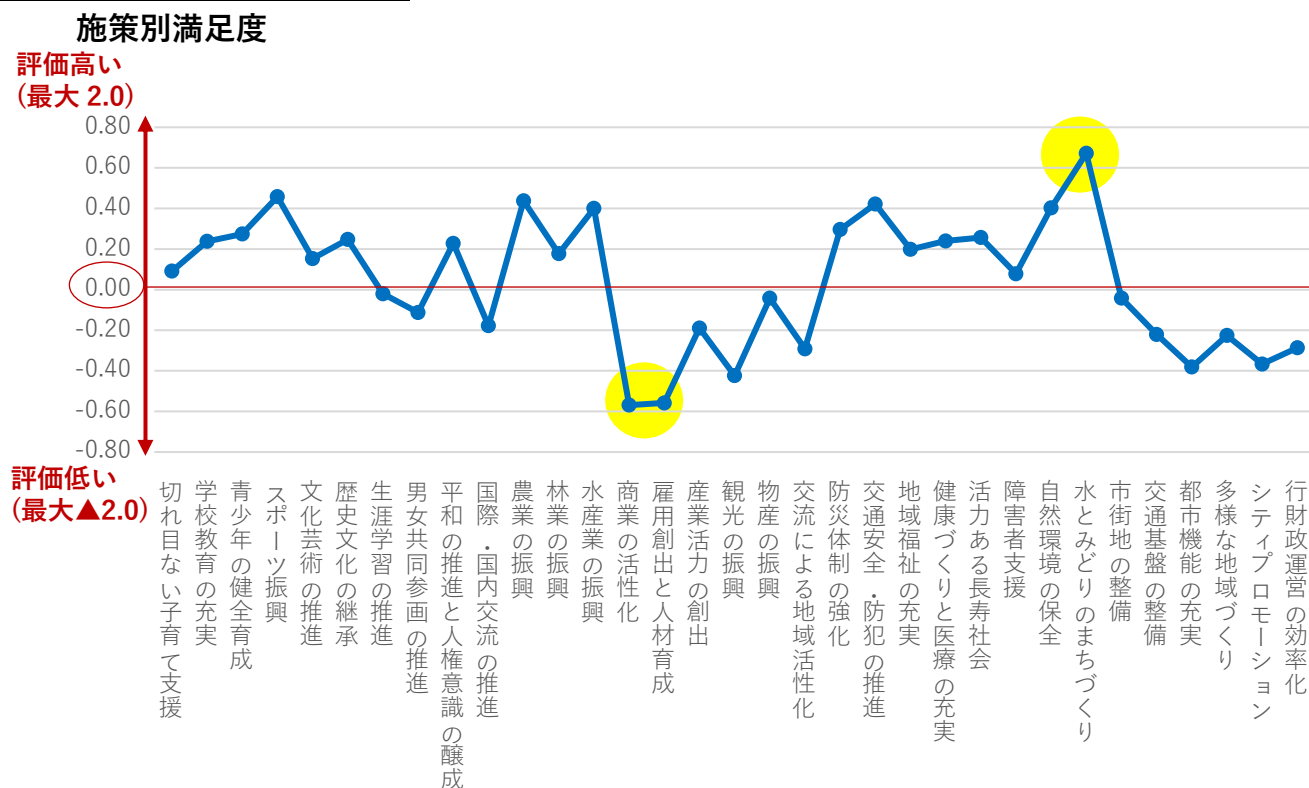
③ 観光・移住推奨度

市外の方に諫早市への観光・移住をどの程度お勧めしたいか

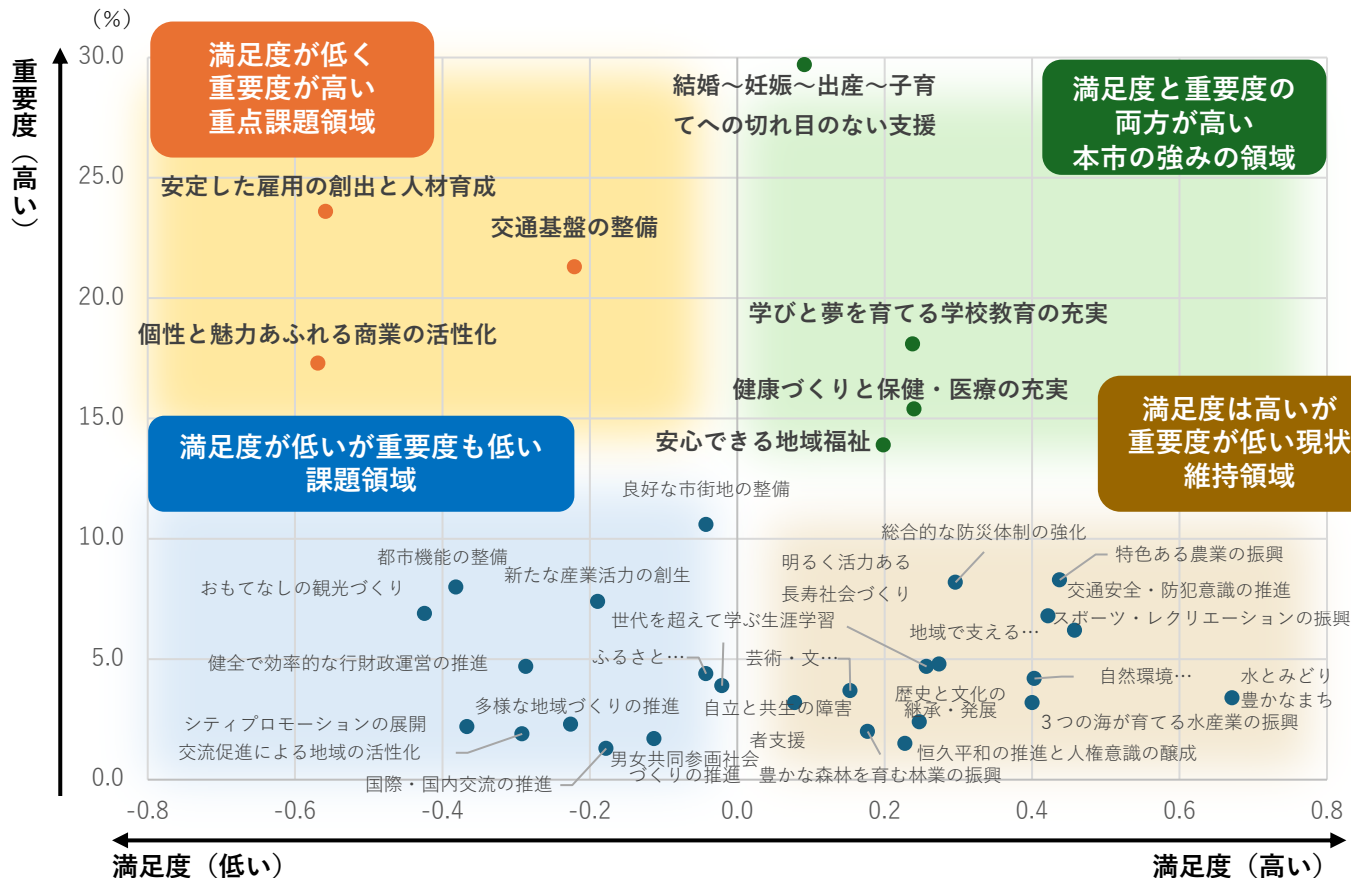


- ・ 施策満足度に重要度を掛け合わせると、満足度と重要度がともに高い「子育て」、「学校教育」「健康づくりと保健・医療」、「地域福祉」などは、本市の強みとなる分野といえます。
- ・ 満足度が低く、重要度が高い「雇用の創出と人材育成」、「交通基盤の整備」、「商業の活性化」などは、本市の重点課題分野といえます。

④ 施策別満足度・重要度



市民アンケート調査結果：満足度×重要度



※満足度指数：{大変満足×2+やや満足×1+わからない・不明×0+やや不満×(-1)+大変不満×(-2)} / 回答数

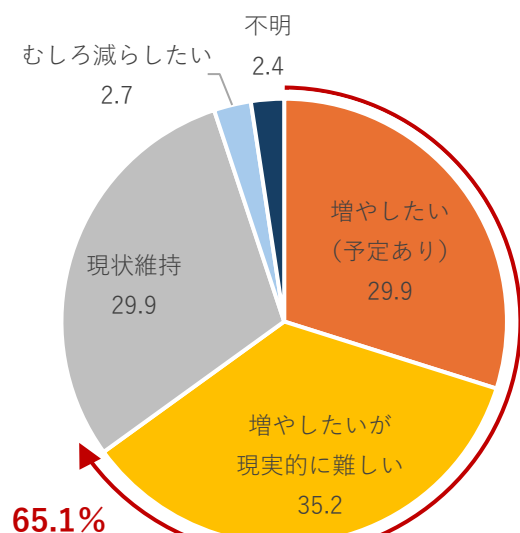
(2) 事業所アンケート調査

【調査概要】市内事業所 660 者を対象に令和 6 年 10 月に実施
有効回答数 335 票、回収率 50.8%

- ・ 今後雇用を「増やしたいが現実的に難しい」が最も多く 35.2%となり、「増やしたい（予定あり）」を含めると 65.1%が雇用を増やしたいと回答しています。
- ・ 後継者の有無については、「後継者が決定している」との回答は 34.9%に留まり、「後継者が決まっていない（27.8%）」、「自分の代で廃業予定（8.4%）」と約 3 割が後継者不足もしくは廃業が決まっていると回答しています。

①労働力・後継者不足

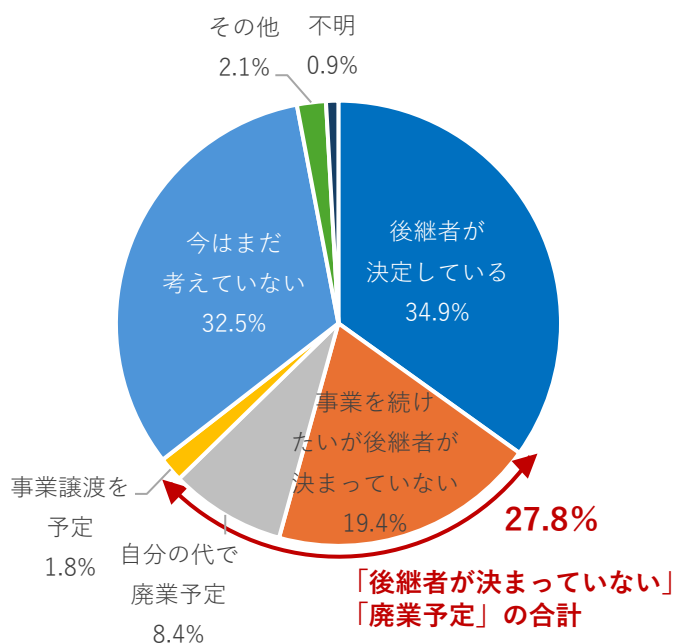
今後雇用を増やしたいと思うか



65.1%

「増やしたい（予定あり）」
「増やしたいが現実的に難しい」の合計

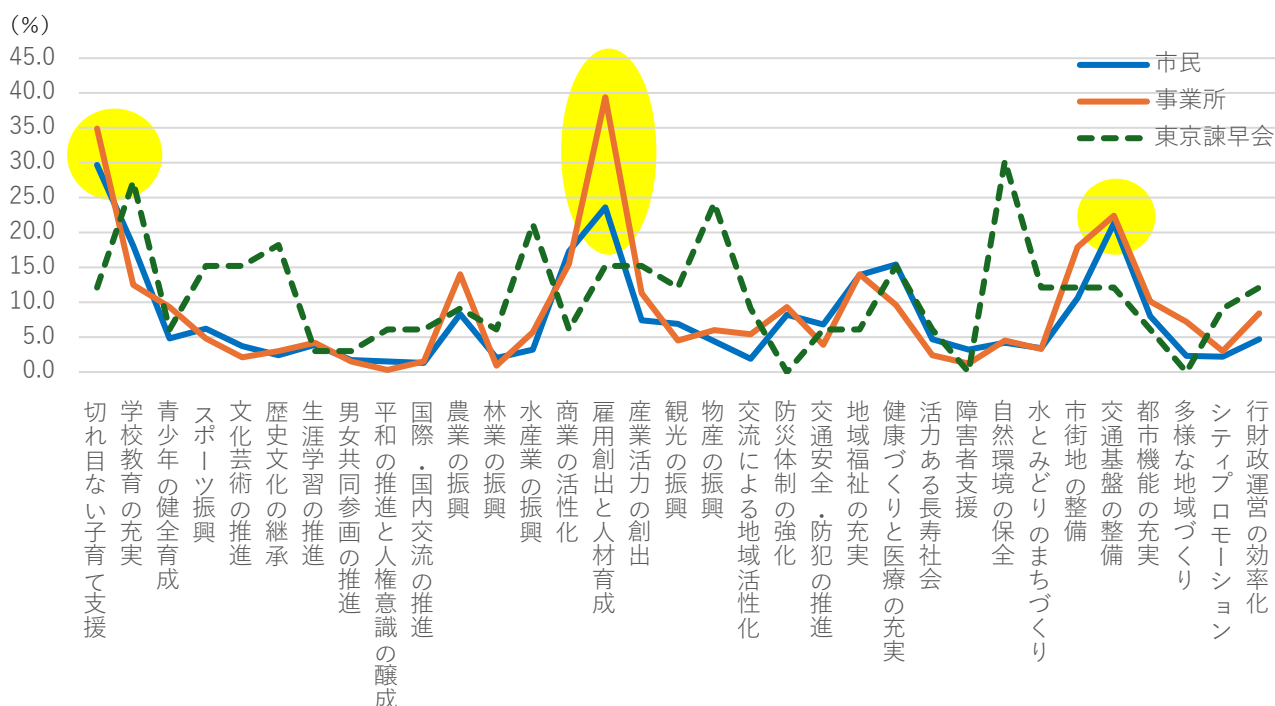
後継者の有無



27.8%

「後継者が決まっていない」
「廃業予定」の合計

②分野別まちづくりの重要度比較



(3) 市民ワークショップ

①高校生 市内8校の高校生32名の参加により、令和6年10月27日に実施。

【概要】

将来を担う高校生の意見を総合計画に反映させるため、市内8校、32名「諫早市まちづくり高校生ワークショップ」を開催しました。ワークショップでは6チームを編成し、各チームでまちづくりのアイデアなどを考えコンテスト形式でのプレゼンテーションを行いました。

【テーマ】

- ・ 諫早市の魅力・強みを考える
- ・ 諫早市の強みを生かしたまちづくりのアイデア検討



②市民 市民14名の参加により、令和6年11月16日に実施。

【概要】

市民の意見を総合計画に反映させるため、「諫早市まちづくり市民ワークショップ」を開催しました。諫早市の良いところを考え、最終的にはまちづくりのアイデアを出し合いました。また、コピーライターになった気持ちで諫早市の将来像を考えました。

【テーマ】

- ・ 諫早市の魅力・強みを考える
- ・ 諫早市の強みを生かしたまちづくりのアイデア検討・将来像検討



来てよし、住んでよし、育ててよし！

輝く諫早 夢叶うまち

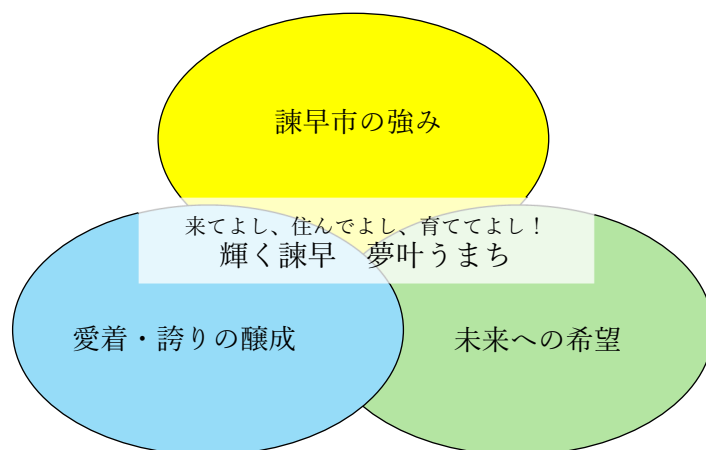
本市の将来都市像「来てよし、住んでよし、育ててよし！ 輝く諫早 夢叶うまち」は、諫早市の多様な魅力（強み）と、そこに関わるすべての人の未来への希望を表現し、諫早市に愛着と誇りを持っていただきたい想いで設定したものです。

本市の財産である自然や都市機能が調和した優れた生活環境、子育てや教育の充実といった「暮らしのバランスの良さ」は他都市にはない大きな強みであり、「訪れてよし」「住んでよし」「育ててよし」のすべてを満たすまちとしての姿を象徴しています。

また、市民のまちへの愛着や誇りを育みながら、その魅力を市内外に発信し、地域の活力と魅力向上につなげていく姿勢を示すものでもあります。

そして「輝く諫早 夢叶うまち」という言葉には、市民一人ひとりが未来に希望を抱き、自らの人生を育んでいける地域であり続けたいという思いを込めています。

「来てよし、住んでよし、育ててよし！ 輝く諫早 夢叶うまち」
みんなで一緒に諫早市のまちづくりをはじめましょう。



基本目標 1

チャレンジできるまち

若者や女性をはじめ全世代が住み続けたい、今後住んでみたいと思える魅力的で活気のあるまちを創る。

基本目標 2

産業が活力を生み出すまち

企業誘致と地場産業の振興を両輪で進め、仕事に生きがいを感じることができる雇用を創出する。

基本目標 3

人を育む学びのまち

全ての人が目指す目標に向かって、学びができる環境づくりを推進するまちを創る。

基本目標 4

誇りと賑わいのあるまち

諫早の魅力をみんなで磨き、発信することで、市民は誇りを持ち、活気のあるまちを創る。

基本目標 5

持続可能なまち

誰もが安心して便利に暮らせる機能的なネットワーク型のまちの基盤を創る。

3 目標人口

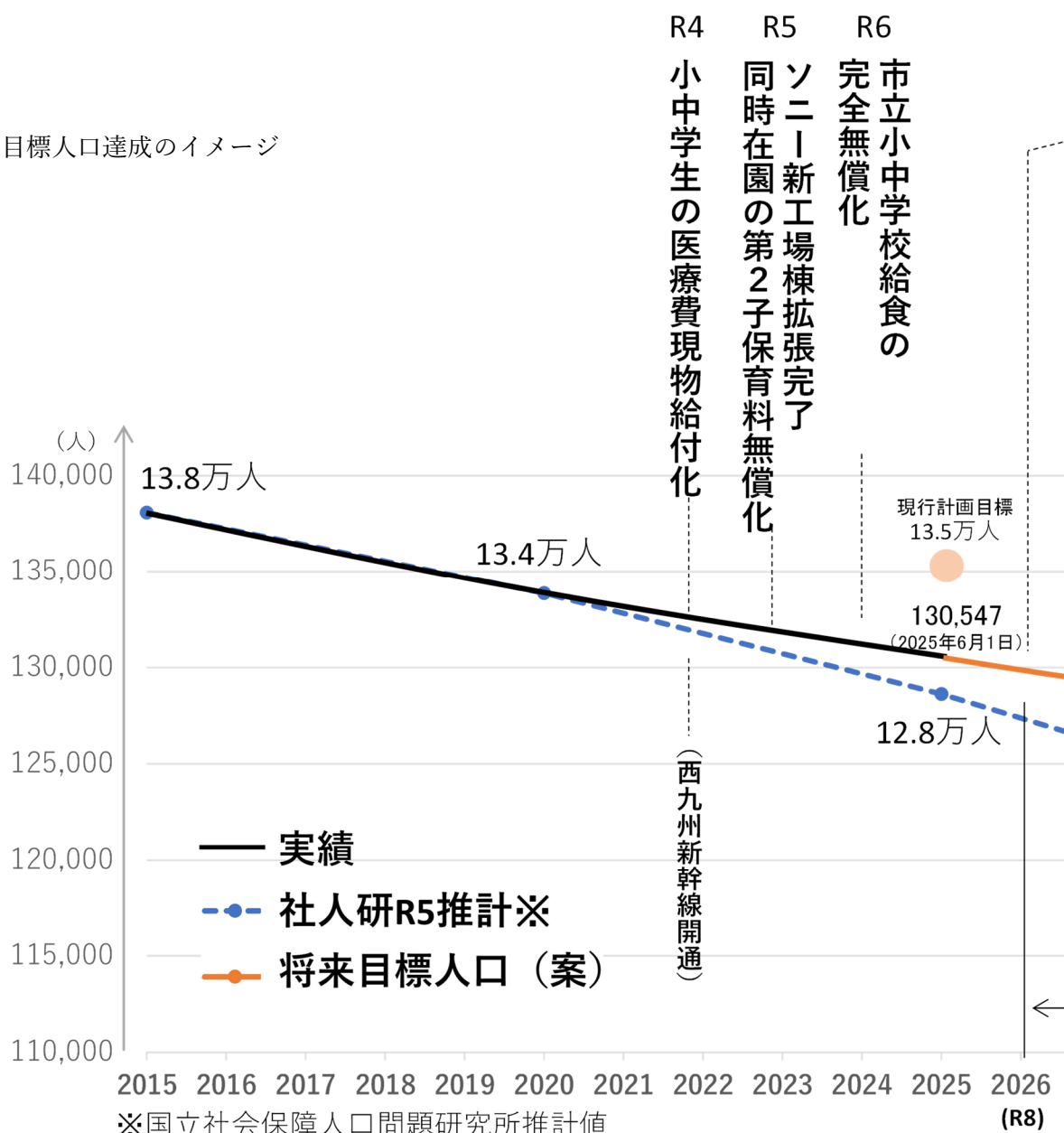
諫早市は 2035 年度（令和 17 年度）に人口約 13 万人を目指します。

本市の人口は、平成 12 年をピークとして減少傾向にあり、令和 7 年 6 月 1 日現在、130,547 人となっています。国立社会保障・人口問題研究所の推計では、本市の人口は、全国の多くの市町村と同様に今後も減少が続くと予想されています。

しかしながら、本市においては、令和 4 年度以降、子育て支援策の充実や相次ぐ企業誘致が進展しているほか、住環境の整備に向けた都市計画制度の見直しも予定しており、現在、まちづくりにおいて大きな転換期を迎えています。

こうした基盤を活かし、今後さらに定住促進策や UI ターン施策を強化することで、社会動態の改善を図り、2035 年度には人口約 13 万人の維持を目指します。

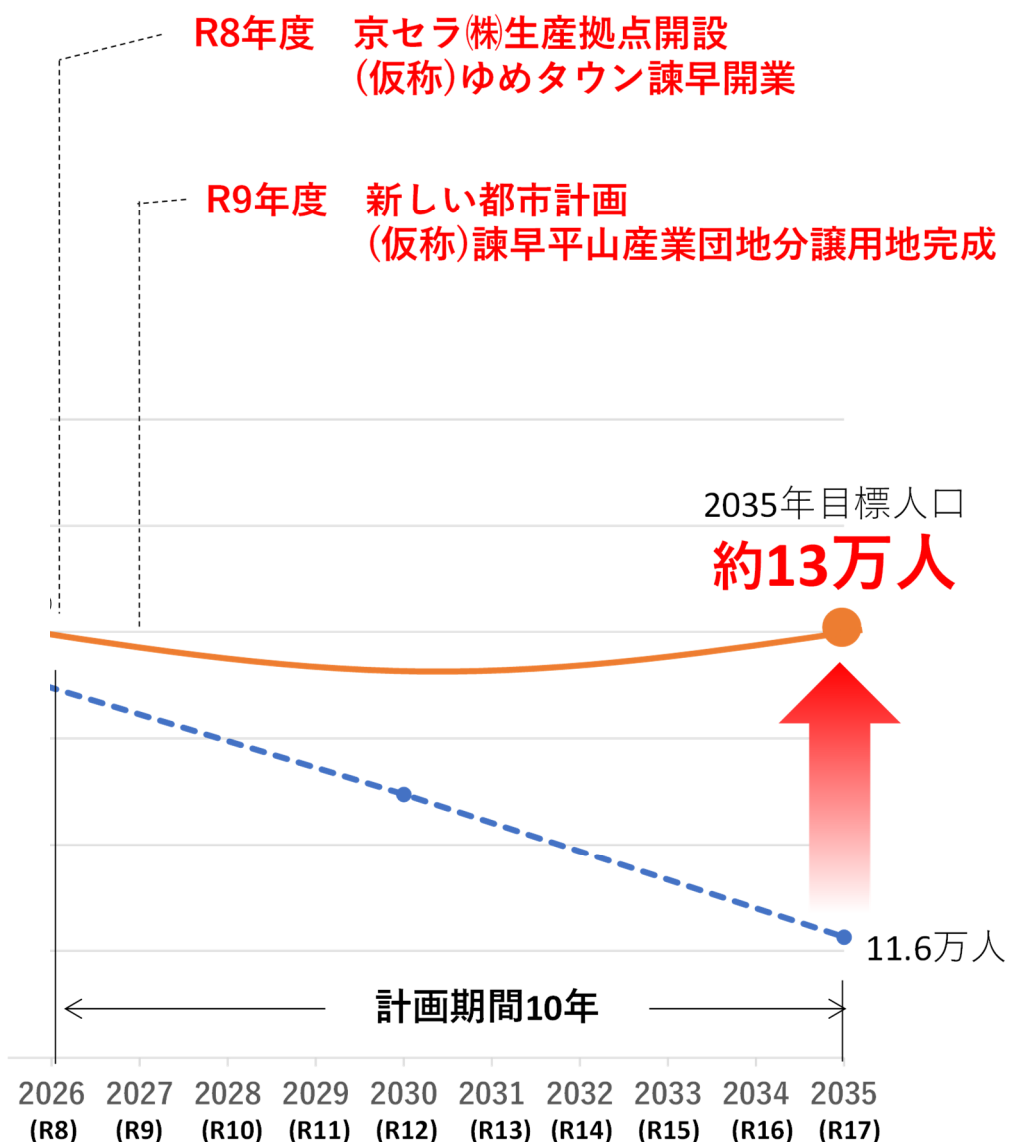
目標人口達成のイメージ



将来目標人口（案）の達成に向けた取り組みの方向性

	市 民	市 外	外国人（市内外）
社会動態対策	➢ 若者に求められる仕事づくりや子育て環境などの充実 ➢ 市内企業の紹介とマッチングの機会の創出 ➢ 県内他市町への転出抑制に向けた土地利用・住宅施策など	—	➢ 在住外国人（留学・技能実習等）の定住促進（受入体制の整備）
	—	➢ 誘致企業等と連携した市外からの移住・定住促進 ➢ 関係人口（ふるさと住民）の増加による将来の移住促進	➢ 誘致企業・地場企業と連携した外国人人材の受入強化
自然動態対策	➢ 結婚支援、子育て環境の充実、医療体制の充実、教育の質向上などによる出生数の増加		
	➢ 介護予防や認知症対策などの充実による健康寿命の延伸		

計画期間中の主なまちづくり事業（年度は予定）



施策体系

将来都市像

輝く諫早 夢叶うまち

来てよし、住んでよし、育ててよし！

基本目標 1

チャレンジできるまち

若者や女性をはじめ全世代が住み続けたい、今後住んでみたいと思える魅力的で活気のあるまちを創る。

基本目標 2

産業が活力を生み出すまち

企業誘致と地場産業の振興を両輪で進め、仕事に生きがいを感じることができる雇用を創出する。

基本目標 3

人を育む学びのまち

全ての人が目指す目標に向かって、学びができる環境づくりを推進するまちを創る。

基本目標 4

誇りと賑わいのあるまち

諫早の魅力をみんなで磨き、発信することで、市民は誇りを持ち、活気のあるまちを創る。

基本目標 5

持続可能なまち

誰もが安心して便利に暮らせる機能的なネットワーク型のまちの基盤を創る。

分野別施策

1-1 妊娠～出産～子育てへの切れ目ない支援（P19～20）

1-2 多様な交流と連携によるまちづくり（P21～22）

1-3 新たな活力の創出と人材育成（P23）

1-4 シティプロモーションの展開（P24）

1-5 多様な地域づくりの推進（P25）

1-6 魅力的な都市（まち）づくりの推進（P27～28）

2-1 特色ある農業の振興（P30）

2-2 循環型森林・林業の推進（P31）

2-3 3つの海が育てる水産業の振興（P32）

2-4 個性と魅力あふれる商工業の活性化（P33）

2-5 安定した雇用の創出（P34）

2-6 新たな活力の創出と人材育成（再掲）（P35）

3-1 学びと夢を育てる学校教育の充実（P37）

3-2 地域で支える青少年の健全育成（P38）

3-3 世代を超えて学ぶ生涯学習の推進（P39）

3-4 女性活躍と男女共同参画社会づくりの推進（P40）

3-5 恒久平和の推進と人権意識の醸成（P41）

4-1 歴史と文化が息づくまちづくり（P43～44）

4-2 スポーツ・レクリエーションの振興（P45～46）

4-3 おもてなしの心による観光振興（P47）

4-4 ふるさとの物産づくり（P48）

4-5 水とみどり豊かな環境づくり（P49～50）

4-6 未来につながる環境の保全（P51）

4-7 シティプロモーションの展開（再掲）（P52）

5-1 安心できる地域福祉の推進（P55）

5-2 健康づくりと保健・医療の充実（P56）

5-3 明るく活力ある長寿社会の実現（P57～58）

5-4 自立と共生の障害者支援（P59）

5-5 総合的な防災体制の強化（P60）

5-6 交通安全・防犯意識の推進（P61）

5-7 安心・安全な暮らしを支える基盤づくり（P62）

5-8 暮らしと経済を支える交通基盤の整備（P63～64）

推進方策

健全で効率的な行財政運営の推進（P65）

【重点プロジェクト】

若者＆
ファミリー定着
プロジェクト

人材確保・育成
プロジェクト

学びのまち
プロジェクト

情報発信
プロジェクト

便利な移動
実現
プロジェクト

（分野横断）
DX 推進
プロジェクト

重点プロジェクト

本市のまちづくりの基盤を将来にわたり強化していくため、各基本目標において、特に重点的な取り組みを「重点プロジェクト」として位置付け、推進します。

基本目標1

チャレンジできるまち

若者&ファミリー定着プロジェクト

若者やファミリー層に選ばれるまちを目指し、仕事や子育て、住まいなどの暮らしに関わる様々な分野の充実を図ります。



基本目標2

産業が活力を生み出すまち

人材確保・育成プロジェクト

多くの事業所が抱える人材確保・育成と事業承継の課題に対し、分野を超えた取り組みを行います。



基本目標3

人を育む学びのまち

学びのまちプロジェクト

特徴ある高校と地域に根付いた大学、魅力的な図書館がある強みを活かし、生涯学習からリカレント教育まで、全ての市民のニーズに応える学びの場をつくりま



基本目標4

誇りと賑わいのあるまち



情報発信プロジェクト

諫早市の魅力的な資源を内外に向け発信し、観光・物産の振興などにつなげ、地域活性化や交流人口の拡大を図ります。

基本目標5

持続可能なまち



便利な移動実現プロジェクト

幹線道路の渋滞対策をはじめ、公共交通の充実などにより、誰もが便利に移動できるまちをつくります。

分野横断



DX 推進プロジェクト

デジタル技術やデータを活用し、産業や暮らしなどの様々な分野の効率化と施策効果の最大化をめざします。

分野別まちづくり計画

分野別まちづくり計画の見方

各分野のまちづくりを可能な限りコンパクトでわかりやすく表現するため、各施策をP1～2ページでまとめています。



※市民の意見はそれぞれが施策の展開に繋がっている訳ではありません。

基本目標 1 チャレンジできるまち

若者や女性をはじめ全世代が住み続けたい、今後住んでみたいと思える魅力的で活気のあるまちを創る。

施策 1-1

妊娠～出産～子育てへの切れ目ない支援

めざす姿

健やかな子どもを育む「子育て・子育て
応援のまち」

市民の声

保育士の給与改善や人員
配置の見直しなど、保育現
場の環境を整えてほしい。

夜間休日保育や病児保育、有給とは別
の看護休暇など、子育てと仕事の両立
を支える制度を整えてほしい。

産後ケアの充実、学童の拡充など、
子どもの成長段階に応じた支援が
あると良い。

施策の展開①

幼児期の教育・保育の
量的拡充と質の改善及
び地域における多様な
子ども・子育て支援

〔主な取り組み〕

- 幼児期の教育・保育の
量的拡充と質の改善
- 地域子ども・子育て支援
事業
- ニーズに応じた子育て
支援の実施

施策の展開②

子どもの成長に
合わせた子育て支援

〔主な取り組み〕

- 切れ目のない保健・医
療の提供
- 子どもの誕生前から幼
児期までの支援
- 学童期・思春期・青年
期への支援

市民の声

LINE や CM などを利用して、子育て支援制度の情報を分かりやすく届けてほしい。

結婚祝いや不妊治療への補助など、妊娠出産に関する経済的な支援をもっと充実させてほしい。

公園の整備や室内の遊び場、空き家を活用した子ども食堂など、子どもが安心して遊べる場所を増やしてほしい。

施策の展開③

子育て家庭の親に対する支援

〔主な取り組み〕

- 子育て情報の提供及び相談支援
- 親子で取り組む子育て・子育て支援
- 子育て家庭への経済的な支援
- 仕事と育児の両立支援（ワーク・ライフ・バランス）

施策の展開④

地域社会で取り組む子育て活動の充実

〔主な取り組み〕

- 地域のボランティアなどによる支援
- 地域子ども教室との連携

施策の展開⑤

支援が必要な子どもと家庭のための支援

〔主な取り組み〕

- 障害のある子ども等への支援
- 子どもの権利を擁護するための支援
- 関係機関との連携による支援

施策 1-2

多様な交流と連携によるまちづくり



めざす姿

市民主体の国際交流や姉妹・友好都市との交流を通じて、多文化共生と地域活性化が進んでいるまち

市民の声

外国人との交流や多文化理解を深める機会をもっと増やしてほしい。

外国人の方も安心して地域に関われるよう、支援体制を整えてほしい。

施策の展開①

多文化共生
・国際交流の推進

〔主な取り組み〕

- 多文化共生の地域づくり
- 市民主体の国際化推進

施策の展開②

外国人材の
受入促進

〔主な取り組み〕

- 多様な背景を持つ人々が共に働き、暮らせる環境整備

市民の声

異なる価値観に触れられる場を通じて、視野を広げられるようにしてほしい。

市内外の高校生が交流できる場をつくってほしい。

施策の展開③

広域・官民連携の推進

〔主な取り組み〕

- 広域行政の推進
- 大学や高校、民間企業等との連携

施策の展開④

国内交流の推進

〔主な取り組み〕

- 国内友好交流都市との地域間交流の推進

施策 1-3

新たな活力の創出と人材育成



めざす姿

地域産業を担う人材が育ち、地元での就職や起業が活発に行われているまち

市民の声

スタートアップ支援施設などの整備を進め、新たなビジネスや働く場を生み出すことが大切

起業や研究開発に挑戦しやすい環境を整え、イノベーションを促進してほしい。

若い人材が活躍できるよう、起業支援や人材育成の仕組みを充実させてほしい。

商業や娯楽など生活面の充実も含め、若者が地元で働きたくなる環境があるといい。

施策の展開①

新規ビジネス支援

〔主な取り組み〕

- 創業支援ワンストップ窓口の開設
- 市制度融資の充実

施策の展開②

地域産業を支える人材の確保・育成

〔主な取り組み〕

- 職業訓練校の支援
- 人材育成機関の支援（IT 人材など）
- ハローワークとの連携に係る人材確保

施策の展開③

若者の地元就職の促進

〔主な取り組み〕

- 企業と高校との情報交換会の開催
- 若者向け県内企業説明会の開催

施策 1-4

シティプロモーションの展開



めざす姿

「住み続けたい」、「住んでみたい」と感じてもらえる、誰にとっても「住みよい」、「選ばれる」まちの実現のため、市民が地元に対して誇りや愛着を持ち、行政と共に市の魅力発信を行うまち

市民の声

県外の人にも諫早の魅力が伝わるよう、新たなPR手法も取り入れてほしい。

自然が身近にあり、自然と共生する暮らしの価値をもっと発信していくことが必要だと思う。

諫早には自然や食など魅力的なものが沢山ある。その魅力を市外の人にもっと知ってもらいたい！

施策の展開①

シティプロモーションの推進

〔主な取り組み〕

- シティプロモーション戦略に基づく施策の推進

施策の展開②

郷土愛を育む市民目線の広報広聴活動

〔主な取り組み〕

- 広報諫早の充実
- ホームページ、SNS 等を活用した積極的な情報発信
- 市民の声を大切にした広聴活動の推進
- 横断的な広報体制構築のための人材育成

施策の展開③

選ばれるまちづくり

〔主な取り組み〕

- 出合いのきっかけづくり
- きめ細かな移住相談
- 空き家バンクの利用促進
- 地域おこし協力隊と連携した情報発信
- 新生活実現支援

施策 1-5

多様な地域づくりの推進



めざす姿

良好な地域社会の維持のため自治会活動を支援することにより、地域がつながりを守るとともに、市民協働による特色のあるまち。また、「住み続けたい」、「住んでみたい」と感じてもらえる、誰にとっても「住みよい」、「選ばれる」まち

市民の声

地域行事やボランティア活動などを通じた交流の場を広げてほしい。

閉鎖的になりがちな地域や、つながりが希薄な地区にも目を向け、地域全体で支え合える仕組みが必要だと思う。

地域の祭りや町おこしを盛り上げ、地域ごとの特色が発揮できる拠点づくりを進めてほしい。

いいい場や交流拠点を整備し、市民の活動を支える環境の充実が大切だと思う。

若者が定住したくなるような、出会いのきっかけや婚活イベントなどの機会をもっと増やしてほしい。

施策の展開①

つながり守る地域づくり

〔主な取り組み〕

- 自治活動支援
- 地区集会施設整備支援
- 地域自治意識の醸成

施策の展開②

特色あるまちづくりの推進

〔主な取り組み〕

- 地域づくり事業の推進
- 地域活動拠点の整備

施策 1-6

魅力的な都市(まち)づくりの推進



めざす姿

すべての市民が住みたい場所で、安全・安心・快適に暮らせる持続可能なまち

市民の声

地域の特性に応じた土地利用誘導が必要だと思う。

駅前やアーケード周辺の再開発を進めてほしい。

人の流れを呼び込む商業施設や飲食店の誘致、夜も賑わう魅力的なエリアづくりを進めてほしい。

駅周辺の利便性や賑わいを向上させ、活気ある拠点として再生する取り組みが必要だと思う。

施策の展開①

未来へ向けたまちづくりの推進

〔主な取り組み〕

- 諫早市の新しい都市計画の実現
- 都市計画基本方針の改訂
- 立地適正化計画の策定
- 特定用途制限地域の決定
- 開発や建築に関するルールづくり
- 都市景観づくりの推進
- 都市計画・土地利用における都市DXの推進

施策の展開②

地域の特性に応じた適正な土地利用誘導と定住促進

〔主な取り組み〕

- 新たな土地利用政策による適正な土地利用の誘導と定住促進
- 新たな制度による土地活用と環境保全のルールづくり
- 身近な生活利便施設の充実と定住促進
- インターチェンジ周辺における産業立地の推進
- 幹線道路沿いにおける土地利用の推進



施策の展開③

〔主な取り組み〕

- 都市再生整備計画の推進
- 都市計画施設の整備促進
- 都市空間の創出と地域コミュニティの形成
- 民間活力を活かしたまちづくりの推進
- 諫早南部土地区画整理

基本目標 2

産業が活力を生み出すまち

企業誘致と地場産業の振興を両輪で
進め、仕事に生きがいを感じること
ができる雇用を創出する。

施策 2-1

特色のある農業の振興



めざす姿

地域の特性を活かし、持続可能で魅力ある農業が発展しているまち

市民の声

若い世代が農業に魅力を感じ、就農しやすくなるような支援の仕組みを整えてほしい。

地元の農産物の魅力を広く発信し、ブランド化や規格外品の活用などを進めてほしい。

耕作放棄地や遊休農地を有効に活用し、地域に人が集まる活気ある農村環境を整備してほしい。

施策の展開①

次世代につなげる 農業づくり

〔主な取り組み〕

- 担い手の育成
- 農業の集団化・組織化の推進
- 農業生産基盤の整備
- 生産性向上のための支援
- スマート農業の導入支援
- 資源循環型農業への支援
- 農村・集落環境の整備
- 優良家畜導入への支援
- 家畜防疫対策

施策の展開②

農村集落の環境づくり

〔主な取り組み〕

- 多面的機能の活動支援
- 中山間地域への支援
- 環境保全型農業への支援

施策の展開③

有害鳥獣の対策 強化及び利活用

〔主な取り組み〕

- 有害鳥獣の被害防止対策
- ジビエの活用及び消費拡大

施策 2-2

循環型森林・林業の推進



めざす姿

「伐って、使って、植えて、育てる」森林の循環利用を推進し、持続可能な森林・林業が発展しているまち

市民の声

林業の大切さを広め、体験や人材育成の機会を通じて林業に関心をもってもらう取組が必要だと思う。

自然と関わる仕事の人材育成を進め、森林の魅力を伝えてほしい。
森林は防災や水源に重要なので、保全と活用を進めてほしい。

施策の展開①

将来にわたって安定した
林業経営の推進

〔主な取り組み〕

- 低コスト化・省力化等の推進
- 担い手の育成・確保
- スマート林業の推進
- 花粉発生源対策の推進

施策の展開②

魅力ある森林づくり

〔主な取り組み〕

- 市民に親しまれる森林の整備
- 市民や企業による森林づくりの支援
- 木材利用の普及啓発

施策の展開③

森林の多面的
機能の強化

〔主な取り組み〕

- 森林経営管理制度の推進
- 広葉樹林や針葉樹林の整備促進
- 多面的機能の活動支援
- 里山林の維持・整備の推進

施策 2-3

3つの海が育てる水産業の振興



めざす姿

3つの海に囲まれた特性を活かし、持続可能で魅力ある水産業が発展しているまち

市民の声

海産物が豊富にとれる漁場を守り育てていく取り組みが必要だと思う。

地元の水産物の魅力を内外に発信できるような漁業の仕組みづくりが必要だと思う。

潮干狩りなど海辺での体験を通じて、子どもから大人まで楽しめるにぎわいのある海辺のまちをつくっていくことが大切。

施策の展開①

豊かな漁場の回復

〔主な取り組み〕

- 稚魚の放流等による資源の維持
- 漁場を維持するための活動支援
- 資源を育てる藻場や浅場の保全

施策の展開②

魅力的な漁業の創出

〔主な取り組み〕

- 新しい漁法や養殖方法の推進
- 3つの海の魅力発信イベントの開催
- 付加価値の高い水産物の産地化
- スマート水産業の推進

施策の展開③

活気のある海辺づくり

〔主な取り組み〕

- 安全安心な漁港や海辺の整備
- 漁業をつなぐ担い手の確保・育成
- 地域の魅力を活かした海業の振興

施策 2-4

個性と魅力あふれる商工業の活性化



めざす姿

活気ある商店街と中小企業が発展
しているまち

市民の声

商店街に人とお店を呼び
込み、賑わいを取り戻る
といい。

食や音楽などのイベ
ントで、夜間もまちな
かに活気を生み出し
たい

小規模事業者や個人
店への税制経営支援
を充実させてほしい。

地元資源を活かした
ビジネスを育て、地
域経済を元気にして
ほしい。

施策の展開①

商店街など中心市街
地の賑わい創出

〔主な取り組み〕

- 商店街集客イベントへの支援
- 商店街魅力向上の支援

施策の展開②

中小企業等への支援

〔主な取り組み〕

- 市融資制度の充実
- 商工団体活動支援

施策 2-5

安定した雇用の創出



めざす姿

地場産業の振興と企業誘致の促進により
地域産業の活性化と雇用の安定・拡大が
図られるまち

市民の声

若者が地元に着定できるよ
う、安定した雇用と高い賃金
を提供できる企業の誘致を
進めてほしい。

スタートアップ支援施設や
工業団地の整備を進め、
新たなビジネスや働く場を
生み出すことが大切。

若い人材が活躍できる
よう、起業支援や人材
育成の仕組みを充実さ
せてほしい。

施策の展開①

企業誘致および既存
企業の投資拡大

〔主な取り組み〕

- 工場等設置奨励事業
- 製造業誘致活動の強化
- 工業用水整備促進

施策の展開②

新たな産業団地の
整備促進

〔主な取り組み〕

- (仮称)諫早平山産業
団地の整備促進

施策 2-6

新たな活力の創出と人材育成(再掲)



めざす姿

地域産業を担う人材が育ち、地元での就職や起業が活発に行われているまち

市民の声

スタートアップ支援施設などの整備を進め、新たなビジネスや働く場を生み出すことが大切

起業や研究開発に挑戦しやすい環境を整え、イノベーションを促進してほしい。

若い人材が活躍できるよう、起業支援や人材育成の仕組みを充実させてほしい。

商業や娯楽など生活面の充実も含め、若者が地元で働きたくなる環境があるといい。

施策の展開①

新規ビジネス支援

〔主な取り組み〕

- 創業支援ワンストップ窓口の開設
- 市制度融資の充実

施策の展開②

地域産業を支える人材の確保・育成

〔主な取り組み〕

- 職業訓練校の支援
- 人材育成機関の支援 (IT 人材など)
- ハローワークとの連携に係る人材確保

施策の展開③

若者の地元就職の促進

〔主な取り組み〕

- 企業と高校との情報交換会の開催
- 若者向け県内企業説明会の開催

基本目標 3 人を育む学びのまち

全ての人が目指す目標に向かって、
学びができる環境づくりを推進する
まちを創る。

施策 3-1

学びと夢を育てる学校教育の充実

めざす姿

「豊かな人間教育」「確かな学力向上」「教育環境の充実」「生涯学習の充実」を図り、豊かな学びと夢や将来へのあこがれをもった子どもたちや若者であふれるまち



市民の声

多様な体験や新しい学びの機会を取り入れ、子どもの個性や質の向上が大切だと思う。

校舎や施設の老朽化を改善し、どの学校でも安定した学習環境を整えてほしい。

給食費の無償化や教育費の軽減を進め、誰もが安心して学べる環境が必要。

障がいのある子や不登校の子も学べるよう、理解促進やフリースクールの整備も必要では。

教員の業務負担を減らし、子どもと丁寧に関われる教育体制が大切だと思う。

施策の展開①

個性と創造力を伸ばす教育

〔主な取り組み〕

- 確かな学力の育成
- 健やかな体の育成
- ふるさと教育の推進
- 国際理解教育の推進
- 学校における指導体制の充実

施策の展開②

教育環境の充実

〔主な取り組み〕

- 安全安心で快適な学校施設の整備
- 効率的で安全安心な学校給食の推進
- 奨学金制度の推進
- 地域とともに歩む魅力あふれる学校づくり
- コミュニティ・スクールの推進
- 部活動の地域展開

施策の展開③

心がふれあう安全な学校環境づくり

〔主な取り組み〕

- 心のケア相談体制の充実
- いじめ・不登校対策

施策 3-2

地域で支える青少年の健全育成



めざす姿

地域の子どもが地域で育ち、そこで育った子どもが将来、その地域の子どもを育てる好循環のまち

市民の声

子どもたちが地域と関わりながら人とのつながりや学びを深められる環境が大切。

地域や社会とのつながりを感じられるような教育の充実が必要だと思う。

安心して過ごせる地域の居場所を増やし、子どもを見守る環境をつくってほしい。

地域全体で子どもを育てていくという意識や仕組みを広げていくべきだと思う。

施策の展開①

豊かな人間教育

〔主な取り組み〕

- 地域学校協働活動の推進
- 平和教育の推進
- 人権教育の推進
- 体験活動の充実

施策の展開②

家庭・地域の連携による青少年健全育成

〔主な取り組み〕

- 家庭教育の充実
- 地域社会の教育力の向上
- サポートネットワークの整備・充実

施策 3-3

世代を超えて学ぶ生涯学習の推進



めざす姿

市民誰もがいつでも快適に学習機会へアクセスでき、そこで得た知識や能力を地域社会の中で発揮できるまち

市民の声

学校外でも気軽に学べるスペースを増やしてほしい。

子どもから社会人まで、多様な講座を通じて幅広く学べる環境が必要だと思う。

在宅ワークや資格取得、趣味など、目的に応じた学び直しの場を充実させてほしい。

図書館の蔵書の充実や開館時間の延長を進めてほしい。

若者や地域の人が気軽に集まれる、くつろぎながら学べる図書館づくりが必要だと思う。

施策の展開①

教育環境の充実

〔主な取り組み〕

- 公民館・社会教育施設機能の整備・充実

施策の展開②

生涯学習の充実

〔主な取り組み〕

- 多様な学習機会の提供
- 新たな人材発掘・育成
- 学習成果を活動につなげるシステムの構築
- 社会人の学び直し（リスキリング・リカレント教育）の推進

施策の展開③

「図書館のまち諫早」の推進

〔主な取り組み〕

- すべての人に開かれた読書環境づくり
- 子どもの読書活動の推進
- 図書館ボランティアとの連携
- 多彩なイベントによる情報発信
- 様々な課題解決に向けたレファレンスサービスの充実
- 図書館におけるデジタル技術の導入と活用

施策 3-4

女性活躍と男女共同参画社会づくりの推進



めざす姿

互いが対等な立場で希望する活動に参加し、自分の個性や能力を生かして、
各々の場で活躍することができるまち

市民の声

家庭や職場における男女の役割格差をなくしてほしい。

家事や育児、働き方を男女で共同して担う意識を社会全体に広げていくことが必要だと思う。

管理職や議員などに、女性を積極的に登用してほしい。

性別にかかわらず、誰もが能力を発揮できる社会を実現していきべきだと思う。

施策の展開①

男女共同参画意識の浸透

〔主な取り組み〕

- 男女共同参画啓発
- 推進体制の強化
- 女性相談業務

施策の展開②

女性の能力発揮・人材育成と登用促進

〔主な取り組み〕

- 市審議会等の委員への女性の登用促進
- 女性活躍推進人材育成
- 女性の社会参画促進への支援

施策 3-5

恒久平和の推進と人権意識の醸成



めざす姿

すべての人の尊厳や人権が守られ、安心していきいきと暮らすことができ、個性や価値観を認め合う住みやすいまち

まち全体が世界の恒久平和を願い、人を思いやる気持ちを持った子どもたちや若者であふれるまち

市民の声

若い世代を含め、平和の大切さを学ぶ機会をもっと広げてほしい。

未来に向けて、平和を大切にする意識を育てていくことが重要だと思う。

施策の展開①

平和都市諫早宣言の 実行

〔主な取り組み〕

- 平和教育推進
- 恒久平和の実現へ向けた意識啓発と継承活動

施策の展開②

人権を尊重する 社会づくり

〔主な取り組み〕

- 人権擁護活動の推進
- 人権尊重意識醸成の推進
- 人権教育推進

基本目標 4 誇りと賑わいのあるまち

諫早の魅力をみんなで磨き、発信することで、市民は誇りを持ち、活気のあるまちを創る。

施策 4-1

歴史と文化が息づくまちづくり



めざす姿

歴史を学び、自然と文化を大切に守り、
次世代へ継承しながら、地域の誇りとして
生かすまち

市民の声

地域に残る独自の歴史
や文化財の保存活用を
大切にし、後世にしっかり
伝えてほしい。

まだ知られていない
伝統や祭りを発信
し、観光や交流の活
性化につなげる工夫
が必要だと思う。

子どもが地域の伝統芸能
や祭りにふれる機会を増や
し、文化への愛着を育てら
れる環境を整えてほしい。

施策の展開①

文化財の保存による
歴史文化と
自然の継承、発展

〔主な取り組み〕

- 文化財等保存整備
- 文化財環境整備
- 歴史発掘（歴史文化の掘り起こし）
- 文化財調査研究
- 伝統文化継承

施策の展開②

文化財を活用した
交流人口の拡大

〔主な取り組み〕

- 文化財活用事業
- 歴史街道観光活用事業
- ゆかりの地交流事業

地域から生まれた著名な文化人を顕彰し、市民が誇りを持てるような取り組みを進めてほしい。

伝統文化の継承に向け、市が積極的に支援し、若者や多世代が関われる仕組みも整えてほしい。

若者や多様な世代が文化活動に参加できるよう、関わりやすい体制を整えてほしい。

施策の展開①

芸術文化の顕彰

〔主な取り組み〕

- 学校における芸術文化振興
- 郷土出身の文化人の顕彰

施策の展開②

芸術文化にふれる 機会の創出

〔主な取り組み〕

- 芸術・芸能鑑賞機会の創出
- 地域の文化・歴史等の学習の場づくり
- 美術・歴史館の運営

施策の展開②

市民の芸術文化活動 の支援

〔主な取り組み〕

- 文化団体の活動支援
- (仮称)市民交流センターの整備

施策 4-2

スポーツ・レクリエーションの振興



めざす姿

誰もが身近にスポーツやレクリエーションを楽しめる環境を整備し、年齢や障害の有無に関わらず健康で活力あるまち

市民の声

誰もが利用しやすいよう、スポーツ施設の設備や駐車場の整備、利用時間の延長や料金の見直しを進めてほしい。

公園やバスケットコート
の整備、スポーツイベ
ントの充実など、市民が日
常的に体を動かせる環
境づくり必要だと思う。

ローイングなど特色ある
競技の普及や、強豪校の
育成に向けた練習環境の
整備も重要だと思う。

施策の展開①

スポーツ拠点施設の 充実

〔主な取り組み〕

- スポーツ競技施設整備・充実
- スポーツ拠点施設・競技施設の利用促進
- 民間活力を生かしたスポーツ環境づくり

施策の展開②

スポーツによる 交流人口の拡大

〔主な取り組み〕

- スポーツ大会・合宿等の誘致
- 広域スポーツイベントの展開による魅力発信
- スポーツ交流の推進

施策の展開③

スポーツ競技力の向上

〔主な取り組み〕

- スポーツ競技力向上支援
- スポーツ表彰・支援

高校生が小中学生に指導するなど、スポーツを通じた世代間交流の取り組みを広げていくことが大切。

全国大会の誘致や著名選手との交流を通じて、地域の活性化やスポーツへの関心の高まりにつなげてほしい。

施策の展開④

生涯スポーツの振興

〔主な取り組み〕

- 地域スポーツ・レクリエーション環境の充実
- 総合型地域スポーツクラブの推進
- スポーツへの参加促進

施策 4-3

おもてなしの心による観光振興



めざす姿

自然景観やまつりなどの観光資源を磨き、観光地としての魅力を高め、訪れる方を笑顔にするまち

市民の声

諫早の特産品や観光資源を活かし、「また来たい」と思われるような滞在環境や情報発信の強化が必要だと思う。

のんのこ祭りや川祭りといった行事に、地元の人や市民がより深く関わることで、地域全体で観光を支える意識が育つと思う。

高校生による観光マップ作成やおみやげ開発コンペなど、市民が自ら魅力を発信できる仕組みもあると良い。

観光を「見るだけ」から「関わる」ものへと広げ、地域と来訪者のつながりを深める工夫が必要だと思う。

施策の展開①

観光地域づくりの推進

〔主な取り組み〕

- 観光情報発信
- 体験型観光の推進
- インバウンドの受入拡大
- 広域観光の推進
- 受入体制の整備

施策の展開②

市民参加型イベントの推進

〔主な取り組み〕

- 諫早三大まつりの実施及び支援
- 賑わい創出イベントへの支援

施策 4-4

ふるさと物産づくり



めざす姿

魅力ある地場産品の販売促進等に取り組み、
地域経済の更なる活性化を目指すまち

市民の声

「諫早といえばこれ」と言われるような土産品や特産品を開発し、地域のブランド力を高める取り組みが必要だと思う。

若者や生産者が参加する商品開発や、地元食材を使った新メニューづくりに力を入れてほしい。

市内の飲食店などで、諫早産の食材をもっと手軽に楽しめるようにし、地産地消を促進すべきだと思う。

うなぎや果物など、諫早の魅力ある食材を全国に向けて積極的に発信していくことが大切。

地元の農産物の魅力を広く発信し、ブランド化や規格外品の活用などを進めてほしい。

施策の展開①

地場産品の開発・研究

〔主な取り組み〕

- 新たな地場産品の開発支援
- 6次産業化に向けた支援
- 農産物ブランド化の支援
- 産地拡大支援
- 付加価値の高い水産物の産地化
- 地場産品のブラッシュアップ

施策の展開②

地場産品の普及・販売促進

〔主な取り組み〕

- ふるさと納税の返礼品としての活用促進
- 物産展等への出展
- 販売促進の支援
- 道の駅や直売所等による地場産品の普及促進及び販路拡大の推進
- 3つの海の魅力発信イベントの開催

施策 4-5

水とみどり豊かな環境づくり



めざす姿

市民参加による緑化推進や河川美化に努めるとともに、市民の集う憩いの場として利用される公園や水辺の空間づくりによる、水とみどり豊かなまち

市民の声

公園の遊具が老朽化への修理整備を進め、安全に使用できるようにしてほしい。

諫早公園や眼鏡橋など、歴史資源を活かしたまちなかの公園整備を進めてほしい。

緑や花が豊かな美しい景観を、まちの魅力として積極的に活用してしてほしい。

花と緑にあふれるまちは、子育て世帯や来訪者にとっても安心できる環境になると思う。

施策の展開①

公園・緑地の整備

〔主な取り組み〕

- 公園施設の計画的な維持管理
- 造成に伴う新たな都市公園の整備
- 官民連携による公園の整備・運営の推進

施策の展開②

花と緑に囲まれたまちづくり

〔主な取り組み〕

- 花いっぱい運動の推進
- 緑の基本計画の策定
- 花医・樹医相談助言

施策の展開③

水と緑に親しむまちづくり

〔主な取り組み〕

- 市民参加による水辺空間の利活用の推進
- 生き物とひとにやさしい水環境の創造

白木峰や轟の滝、本明川沿いの自転車道など、自然資源を活かした施設や環境整備を充実させてほしい。

施策の展開④

本明川に 親しむまちづくり

〔主な取り組み〕

- 本明川を活かした賑わいの場の創出
- 本明川桜づつみの継続的な利活用の推進

施策 4-6

未来につながる環境の保全



めざす姿

自然環境や生態系を守り、限りある資源を
未来の世代へ引き継ぐまち



諫早市環境キャラクター
エコ太

市民の声

海や川、山に囲まれた自然豊かな環境を、次の世代にも引き継げるよう大切に守っていきたい。

ごみの分別がしやすく、ごみの少ない地域の特性を活かしながら、循環型社会の実現に向けた取り組みをさらに進めてほしい。

施策の展開①

自然と共生する 暮らしの推進

〔主な取り組み〕

- 生活環境や自然環境の保全
- 環境教育・意識啓発の推進

施策の展開②

脱炭素と循環型社会 の実現

〔主な取り組み〕

- ごみの減量・再資源化の推進
- ゼロカーボンシティ実現のための取組推進

施策 4-7

シティプロモーションの展開(再掲)



めざす姿

「住み続けたい」、「住んでみたい」と感じてもらえる、誰にとっても「住みよい」、「選ばれる」まちの実現のため、市民が地元に対して誇りや愛着を持ち、行政と共に市の魅力発信を行うまち

市民の声

県外の人にも諫早の魅力が伝わるよう、新たなPR手法も取り入れてほしい。

自然が身近にあり、自然と共生する暮らしの価値をもっと発信していく必要があると思う。

諫早には自然や食など魅力的なものが沢山ある。その魅力を市外の人にもっと知ってもらいたい！

施策の展開①

シティプロモーションの推進

〔主な取り組み〕

- シティプロモーション戦略に基づく施策の推進

施策の展開②

郷土愛を育む市民目線の広報広聴活動

〔主な取り組み〕

- 広報諫早の充実
- ホームページ、SNS 等を活用した積極的な情報発信
- 市民の声を大切にした広聴活動の推進
- 横断的な広報体制構築のための人材育成

施策の展開③

選ばれるまちづくり

〔主な取り組み〕

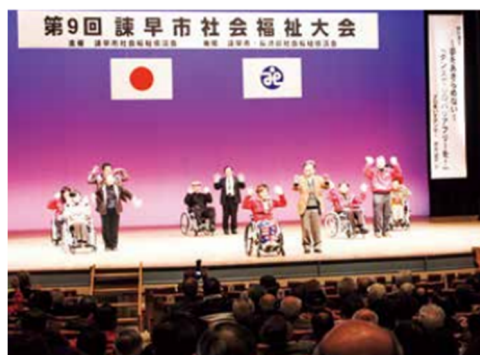
- 出合いのきっかけづくり
- きめ細かな移住相談
- 空き家バンクの利用促進
- 地域おこし協力隊と連携した情報発信
- 新生活実現支援

基本目標 5 持続可能なまち

誰もが安心して便利に暮らせる
機能的なネットワーク型のまち
の基盤を創る。

施策 5-1

安心できる地域福祉の推進



めざす姿

地域共生社会の実現に向けた基礎を築き、地域福祉課活動を継続的に実施するために、地域福祉を担う人づくりを目指すとともに、公助の役割の着実な推進に努め、地域福祉を支えるまち

市民の声

支援を必要とする人に寄り添えるよう、地域福祉を支える人材の育成と支援体制の強化が必要だと思う。

高齢者が安心して利用できる福祉施設の整備してほしい。

入所時の経済的負担の軽減などの仕組みを整えてほしい。

隣近所で助け合えるような意識を高める取り組みが重要だと思う。

施策の展開①

地域福祉を担う人づくりと 支える仕組みづくり

〔主な取り組み〕

- 民生委員・児童委員への支援
- ボランティア活動等への支援
- 生活困窮者の自立に向けた支援
- 地域福祉活動の拠点の場づくり
- 関係団体との連携強化
- 重層的な支援体制の整備

施策の展開②

共に支え合う 地域づくり

〔主な取り組み〕

- 地域における見守りの推進
- 地区(校区)社会福祉協議会活動の推進

施策 5-2

健康づくりと保健・医療の充実



めざす姿

市民の健康維持・増進が日常生活に根付き、地域医療体制が継続され、安心して暮らせるまち

市民の声

健康診断や予防医療に関するサービスをもっと充実させてほしい。

市民がより手軽に健康づくりに取り組める環境を整えることが必要だと思う。

施策の展開①

健康づくりと 保健予防の推進

〔主な取り組み〕

- 健康いさはや21の推進
- 食育の推進
- 生活習慣病予防の推進
- 健康教育・健康相談の実施
- 健康診査の実施

施策の展開②

保健・医療の連携 医療の連携

〔主な取り組み〕

- 国民健康保険の適切な運営
- 安心安全な地域医療体制の継続

施策 5-3

明るく活力ある長寿社会の実現



めざす姿

高齢者が、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを、一層安全・安心に、人生の最後まで続けられるまち

市民の声

高齢者が地域でその力を発揮できるよう、活動の場や社会参加の機会をもっと増やしてほしい。

高齢者が役割を持って地域に関わり、生きがいを感じられるような仕組みづくりが必要だと思う。

施策の展開①

介護サービス基盤の整備

〔主な取り組み〕

- サービス提供・支援体制の構築
- 介護人材の確保、定着基盤の構築
- 職場環境改善、生産性向上の推進

施策の展開②

高齢者が活躍できる地域づくり

〔主な取り組み〕

- 介護予防教室の開催
- 住民主体の介護予防活動の支援
- 集いの場や生活支援の住民活動を情報発信
- 高齢者の社会参加の促進



施策の展開③

高齢者が安心して
暮らせる地域づくり

〔主な取り組み〕

- 相談窓口の機能強化
- 認知症に関する情報発信
- 認知症サポーターの養成
- ACP(アドバンス・ケア・プランニング)の普及
- 在宅医療・介護に関する情報発信と相談支援
- 多職種の対応力向上と協働支援
- 地域での支え合い体制づくり
- 住まい確保のための支援



施策の展開④

生きがいを持てる
地域づくり

〔主な取り組み〕

- ふれあいいいききサロンの活動支援

施策 5-4

自立と共生の障害者支援



めざす姿

障害のある人が、誰一人取り残されることなく、あらゆる社会活動に参加・参画することができるまちづくりに努め、障害のある人もない人もそれぞれの役割と責任を共に果たせる共生のまち

市民の声

障がい者の医療費に関する手続きを、もっと簡素化してほしい。

必要な支援を、誰もが安心して受けられるようにすることが大切だと思う。

施策の展開①

シームレスな(切れ目のない)支援の展開

〔主な取り組み〕

- 重層的な相談支援体制の充実
- 自立支援給付等による日常生活の支援
- 障害のある児童に対する教育・療育の充実
- 医療・保健・福祉の連携の推進

施策の展開②

社会参加の促進

〔主な取り組み〕

- 安心・安全な生活環境の整備
- バリアフリーの推進
- スポーツ・芸術・文化活動の振興
- 雇用・就労の推進

施策の展開③

支えあいのしくみづくり

〔主な取り組み〕

- 障害に対する理解促進
- 権利擁護の推進
- ボランティア活動等の支援
- 防犯・防災体制の確立

施策 5-5

総合的な防災体制の強化

めざす姿

自助・共助・公助の概念のもと、相互が連携しながら被害を最小限に抑えるため、いつ起こるかわからない災害の発生に備えた防災・減災の取り組みによる、災害に強いまち

市民の声

本明川流域やハザードマップで危険とされる地域には、重点的な災害対策が必要だと思う。

災害を未然に防ぐためのインフラ整備を計画的に進めてほしい。

防災無線が屋内で聞こえにくいため、放送内容の改善や屋内でも情報が届く手段の整備を行ってほしい。

安心して避難できるように、設備が整った避難所を充実させてほしい。

施策の展開①

治水対策の促進

〔主な取り組み〕

- 流域治水による減災・防災の実現
- 計画的な排水施設の維持管理
- 河川改修の推進
- 本明川ダム建設事業の整備促進

施策の展開②

危機管理体制の強化

〔主な取り組み〕

- 地域防災力の向上
- 防災 DX の推進
- 消防団の団員確保、装備の充実等
- 有事に備えた国民保護体制の充実

施策の展開③

土砂・海岸災害を未然に防ぐインフラ整備

〔主な取り組み〕

- 急傾斜地対策の推進
- 海岸災害の予防保全

施策 5-6

交通安全・防犯意識の推進



めざす姿

交通事故や犯罪、消費者被害などが
起こりにくい環境づくりを推進し、だれ
もが安全・安心に暮らせるまち

市民の声

交通ルールの遵守に対する
市民の意識を高めるため、日
常的な呼びかけや啓発活動
を強化してほしい。

安全運転や歩行者
優先の意識を広め、
誰もが安心して暮ら
せるまちづくりを進め
ることが必要だと思

夜間の安全確保
のために、街灯や
道路照明の増設を
推進してほしい。

見通しの悪い場所や
人通りの少ない道に
は、重点的な整備を
行ってほしい。

施策の展開①

交通事故のない まちづくり

〔主な取り組み〕

- 関係団体と連携した交通安全思想の普及や啓発活動による交通安全意識の向上
- 通学路の交通安全対策の推進
- 交通安全施設の維持・整備

施策の展開②

犯罪のないまちづくり

〔主な取り組み〕

- 犯罪のない安全な地域づくりの推進
- 防犯情報の発信による犯罪被害の未然防止
- 子どもの安全見守り活動

施策の展開③

相談体制の充実

〔主な取り組み〕

- 消費者被害の救済と被害防止
- 各種専門家等による相談の実施

施策 5-7

安心・安全の暮らしを支える基盤づくり



めざす姿

安全・安心に暮らせる強靱な生活基盤を築き、未来にわたる安心と豊かさを市民が享受できるまち

市民の声

街がきれいで、賑やかな場所と静かな場所が共存している点が魅力だと思う。

住みやすさを感じるまちの魅力を活かし、生活基盤の整備を今後も進めてほしい。

公共施設が清潔に保たれていることは、市民に安心感を与えるため、今後も維持改善を続けてほしい。

施策の展開①

上水道の耐震化事業の推進と経営基盤の強化

〔主な取り組み〕

- 水道施設更新・整備
- 管路更新・耐震化
- 持続可能な料金体系の検討

施策の展開②

生活排水対策の推進と持続可能な事業運営

〔主な取り組み〕

- 公共下水道管渠整備
- 処理場等施設の更新・耐震化
- 農業集落排水施設の公共下水道への統合
- 維持管理業務への包括的民間委託導入
- 浄化槽設置費補助

施策の展開③

生活基盤の整備

〔主な取り組み〕

- すみやか事業の推進
- 空き家等の適正管理の推進
- 市営住宅の適正管理
- バリアフリー・安全型リフォーム支援

施策 5-8

暮らしと経済を支える交通基盤の整備



めざす姿

人や物の移動を円滑化し、誰もが暮らしやすく、働きやすく、訪れやすいまち

市民の声

通勤時間帯の交通混雑を解消するため、道路整備を進めてほしい。

市内全体の道路ネットワークを見直し、移動しやすい環境づくりが必要だと思う。

車道と歩道の整備を充実させ、歩行者と車の双方が安心して通れるようにしてほしい。

バスや鉄道の本数が少なく、車がないと不便なので、利用しやすい公共交通の充実を望む。

地域コミュニティバスや乗合タクシーなど、多様な移動手段を整備して生活の足を確保してほしい。

施策の展開①

道路ネットワークの構築

〔主な取り組み〕

- 高規格幹線道路の整備促進
- (島原道路、有明海沿岸道路)
- 一般国道および一般県道の整備促進
- 市街地の交通渋滞対策の推進
- 都市計画道路の整備推進
- 地域間を連絡する市道の整備推進

施策の展開②

市民生活の足の確保

〔主な取り組み〕

- バス路線の維持・確保と見直し
- 地域鉄道維持のための事業者支援

西九州新幹線の直通運
転を早期に実現できるよ
う、国や県と連携して整
備を進めてほしい。

特定エリアの交通渋滞解消に向
けて、道路の見直しや信号制御
の改善など効率的な交通誘導
策を進めてほしい。

施策の展開③

九州新幹線西九州ルート
(新鳥栖～武雄温泉間)
のフル規格による
整備促進

〔主な取り組み〕

- 早期整備に係る要望活動
- 関連イベントの開催

施策の展開④

交通渋滞対策の推進

〔主な取り組み〕

- 渋滞発生要因や対策に関
する調査研究
- 官民連携による渋滞緩和
策の推進

施策の展開⑤

港湾の整備

〔主な取り組み〕

- 海上輸送能力と共存する
漁業活動の向上に資する
港湾施設の整備

電子申請サービス



めざす姿

時代の変化や新たなニーズに的確に
対応する市民サービスの充実したまち

市民の声

住民目線での施策
が求められている。

適切な予算執行を
してほしい。

他自治体の成功事
例などを参考にした
市政運営を行ってほ
しい

時代の変化に対応する柔
軟性を備え、新しい視点で
の取組が必要

施策の展開①

地方自治基盤の強化

〔主な取り組み〕

- 行政改革の推進
- 柔軟な行政組織運営
- デジタル技術を活用した行政の効率化
- 健全で持続可能な財政運営
- ふるさと納税制度を活用した地場産業の活性化と新たな自主財源の確保
- 入札・契約事務の電子化の推進
- 公共施設等の適正管理の推進
- 地籍調査事業の推進